



「挨拶」

京都ノートルダム女子大学学長 相良憲昭



京都ノートルダム女子大学 学後援会会員の皆様、日頃から大学の発展に協力・支援を賜っております。今年度は、教職員を代表して心からお礼を申し上げます。

年つり御年に到来するといわれてきましたが、大学の定員割れがすすんでいくのが、このたびの全学生を対象とした「在学生満足度調査」を、ある進学雑誌社の協力のもとに実施しました。その結果は、進学雑誌社の社長さんにも驚くほどの肯定的なものとなりました。つまり学生諸君はこの調査に答えてくれて、大学の生活に満足しているという回答が大勢を占めたのです。

年つり御年に到来するといわれてきましたが、大学の定員割れがすすんでいくのが、このたびの全学生を対象とした「在学生満足度調査」を、ある進学雑誌社の協力のもとに実施しました。その結果は、進学雑誌社の社長さんにも驚くほどの肯定的なものとなりました。つまり学生諸君はこの調査に答えてくれて、大学の生活に満足しているという回答が大勢を占めたのです。

来年度 新学部がスタート

生活と福祉を学ぶ質の高い保育士の誕生

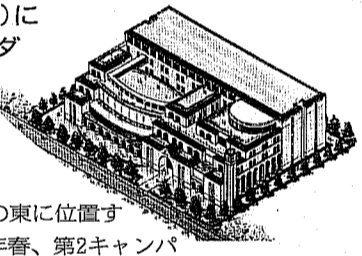
生活福祉文化学科 教授 中川慶子

来年度には私たちの生活福祉文化学科は人間文化学部から独立し、新しく生活福祉文化学部になります。

の少子化対策にもかかわらず減少一途であり、また、一方で団塊の世代が早や60歳を迎え高齢社会は加速化しています。近年は、若い世代の世帯と高齢者世帯は相互の思いで独立して暮らすようになり急速に家族の形も変化してきています。

私たちが取り巻く生活環境は、特にこの10年間を振り返ると、社会・経済の変動を受けて大きく変わってきているのを実感します。

子どもは出生率は低下し、少子化傾向が顕著です。そして、今や私たちの大学は18歳人口激減という厳しい時代にも生き残ることが十分に可能という確信をもっています。



2008年春(予定)に 京都ノートルダム女子大学第2キャンパス 始動

現キャンパスの東に位置する松ヶ崎に2008年春、第2キャンパスがオープンします。5,700㎡の敷地に地下1階・地上5階建、延床面積11,000㎡の新キャンパスを建設予定です。

課外活動行事予定表

平成18年5月26日現在

Table with columns: 月 (Month), クラブ名 (Club Name), 日付 (Date), 行事 (Event), 場所 (Venue). Lists various club activities from April to August.

公開講演会: セミナー

人間文化学術科 人間文化専攻共催

第1回 日時:平成18年10月7日(土) 午後1時30分~4時30分

第2回 日時:平成18年10月21日(土) 午後1時30分~4時30分

講師: 相良憲昭 教授 「パリはどのようにして『花の都』となったかーオスマン男爵の都市大改造」

講師: 小川光 教授 「城塞都市でなかった京都ーヨーロッパの諸都市の歴史との比較に見る特異性」

講師: 服部昭郎 教授 「エジソンの美しい村々」

講師: 中川慶子 教授 「生活福祉文化学科の発展」



京都ノートルダム女子大学女性合唱団 第40回定期演奏会 2005年12月4日京都府立府民ホール「アルティ」

「主なる神は人に命じて言われた。『園のすべての木から取って食べなさい。ただし、善悪の知識の木からは、決して食べてはならない。』」(創世記2: 16~17)

編集後記

後援会通信をお届けします。原稿をお寄せいただいた皆様には厚く御礼申し上げます。

年々発行される後援会通信だけでは、大学で行なわれている様々なことを十分に紹介できないのが残念です。

学生たちと比べれば、会員の皆様と大学の教職員が接する機会が少なく、入学式や卒業式、後援会総会、地区懇談会等に限りられています。

後援会通信、総会、懇談会等を通じて、会員の皆様と大学が出会い、交流を深めることができると願っています。

そのためには皆様の「ご意見」を提案を心からお待ちしております。(M・K)